

男女共同参画週間関連事業

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である6月23日を記念し、男女共同参画に対する国民の理解を深めるため、「男女共同参画週間」が定められています。(毎年6月23日から29日までの1週間)

県では、この週間を中心に、男女共同参画に関するパネル展や映画上映会を実施しました。

① 男女共同参画に関するパネル展

男女共同参画に関する取組や、現状と課題をわかりやすく説明したパネルを展示するほか、千葉県男女共同参画・多様性社会推進事業所表彰で受賞した事業所の取組を紹介した動画を上映しました。



実施期間

令和8年6月12日（金）から6月26日（金）まで

場 所

千葉県庁本庁舎1階 県民ホール
(千葉市中央区市場町1-1)



② 『パリのちいさなオーケストラ』 上映会

千葉県男女共同参画センターでは、アルジェリア人を両親に持つ主人公が女性指揮者という困難な夢を追う実話映画「パリのちいさなオーケストラ」の上映会を行いました。上映後は参加者で感想を語り合いました。

実施日：令和8年6月20日（土）

上映 9時30分～11時20分

交流タイム 11時20分～正午

場 所：千葉県男女共同参画センター 3階会議室

参加者からの声（一部）

- ・フランス映画×音楽、最高でした。交流タイムに皆さんと話して、忘れかけていた場面をもう一度味わえた感じで楽しかったです。
- ・個の力だけでなく、家族や周りの人の理解や協力が大事だと思いました。
- ・今の自分の状況にヒントを頂きました。ひとりひとりの本質を大切に、調和に向けて活かし合いたいと思いました。
- ・個人では見に行かないようなテーマで新鮮でした。非常に良かったのでまた見に行きたいと思います。
- ・映画の後の交流会、とてもフランクに話せてよかったです。

男女共同参画週間関連事業
令和8年度映画上映会

上映タイトル
『パリのちいさなオーケストラ』
(字幕上映)

パリ五輪閉会式で、ディヴェルティメント交響楽団を率いフランス国歌を指揮したヴァレ・ジニアが、夢に挑み通を切り拓いてきた姿を描く実話映画。パリ近郊の音楽院でピアノを学ぶヴァレは、パリ市内の音楽院に最優秀で入学を認められ指揮者を目指すように、しかし女性指揮者は世でわずかしかいないという困難な道のり。高橋麻里子を持つ東京の大娘に師事し、見守られ、指揮の練習の成果では指揮台に立つても高橋に演奏してもらえない。やがて彼女は特別授業に兼任する音楽監督セルジュ・デュ・ビヅックに気に入られて指揮を受けることになり、道がわずかにひらき始める。

参加費 無料 定員 20名 (先着順)

日時・会場
2026年6月20日(土)
9:30~12:00 (9:00開場)
千葉県男女共同参画センター
(千葉市中央区都町2-1-12
千葉県都庁合同庁舎3階 会議室1・2)

託児 交流
若干名(1歳~未就学児)
料金:無料
申込期限6月10日(水)

上映後、20分ほど近くの人と感想を話し合う交流タイムがあります。(自由参加です。)

申込み方法
・ちば電子申請サービス(二次元コード)
・お電話でのお申込みも可能
【6月19日(金)正午まで】

お申込みはこちら
申込み・問合せ先
千葉県男女共同参画センター
TEL:043-420-8411
※月曜休館

